

みんな
つながる
さたけだ
い帖

さたけだいを想う

友達と遊ぶために遠回りして帰った通学路。落ち葉を踏みならして歩く菩提池。
秋になると黄色に色づくぎんなん通り。特別じゃないけれど思い出す風景
町を想う…それは、そんなささやかなことなのかもしれません。
佐竹台を知ること、町への興味を深めたり、もっと好きになってもらいたい。
そんな想いを込めて、この冊子を作りました。
あなたの住む町が、子どもの住む町が、両親の住む町が
もっと素敵になりますように…。

サタケダイ マチオモイ チーム

クイズ① さたけだい君は全部で何人？

クイズ② ココはどこでしょう？

佐竹台の生い立ち



吹田市佐竹台。梅田から北へ約10km。

一面の竹やぶだった千里丘陵は、タヌキやキジなどの小動物が暮らす町でした。

1958年、昭和の高度経済成長が続く中、大規模な開発が始まりました。

日本初の人工の町「千里ニュータウン」、その中でも佐竹台は最初にできた町です。

1962年には佐竹台小学校も開校されました。

これが、私たちの町「さたけだい」の誕生です。

町びらきから住み続けている人々。

再開発で新しく建ったマンションに越してきた人々。

平成14年に校区変更で仲間になった佐井寺4丁目の人々も町の一員です。

今では、佐竹台小学校の卒業生も五千人を超えました。

赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが仲良く暮らす町。

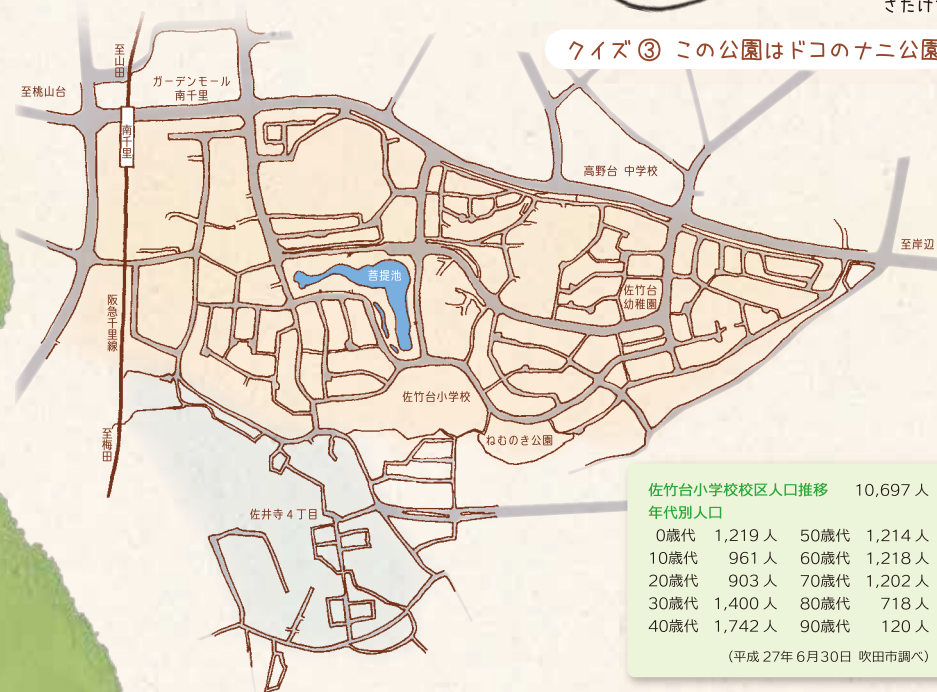
平成28年2月、佐竹台を想う人はみんな

「さたけだいびと」です。



さたけだい君

クイズ③ この公園はドコのナニ公園？



のびのびそだて!



さたけっこ

佐竹台では青少年指導員を中心に、様々なイベントを開催しています。楽しめるものから、考える力を身につけるものまで内容はいろいろ。子どもたちが自ら考え、行動して見せる笑顔は最高のプレゼントです。皆さんと一緒に楽しい時間を過ごしてみませんか?

青少年指導員とは?

吹田市では小学校区ごとに、青少年対策委員会が置かれ、5名の青少年指導員が市より委嘱されています。佐竹台地区の青少年対策委員会は学校やPTA、連合自治会、福祉委員会、防犯協議会、老人クラブなど様々な地域団体が構成されています。



みんなこやりました!

佐竹台探検隊 ワクワクゲーム

小学校の低学年と高学年の混合チームでポイントを競うゲームをしました。大学生が待つ佐竹台の7つの公園にあるゲームポイントを回ったり、道で出会う防犯さんたちとジャンケンしたり、町に子どもたちの声が響きました。



MAPを見て
作戦を練る



真剣に的を
狙って...



お玉にボールを
のせてダッシュ!



風船を落とさ
ないように!

総勢189名が 参加してくれました!



みんなこやりました!

キッザニアかも? in さたけ

このイベントでは、スタッフ希望の子どもたちが様々なお店をオープンしました。スタッフには「さたけ通貨」でお給料が出ます! 参加希望の子どもたちは、牛乳パックなどリサイクルできるものを持ち込み、銀行で「さたけ通貨」と交換して買い物を楽しみました。

さたけ通貨で
ゲームを楽しむ



銀行スタッフは
緊張の顔...



自慢のカレーが
できました!



調理室で
てんでこまい★



みんなこやりました!

地引網ツアー

生きている魚を見たり、地引網の大変さや、面白さを体感してもらうため泉南市岡田りんくう南浜「岡田浦漁港」に行きました。体験のあとは、バーベキューと魚クイズで楽しみました。



しっかり
引っ掛けて〜



ポップコーンを
プレゼント

こいのぼり カーニバル



地域の安全を
守ります!

吹田市一斉 パトロール



夏祭り ポスター展

いろんな魚を
見て食べて!



暮らしたいまち さたけだい

～サタケダイマチオモイチームが目指すもの～

子どもたちが育ちやすい町は、大人も暮らしやすい町のはず。
佐竹台のひとりひとりが、出来ることを出来る範囲で楽しく取り組むこと
で、気持ちよく暮らせる町をつくりませんか？子どもたちの生きる力は、
いろいろな世代との関わりの中で育れます。元気に健やかに育つ
ために、たくさんの経験の場を作ってあげたいと思います。

写真を撮るためにキレイな場所をじっくり探すことは、町への愛着を育むのでは？との思いで、秋に「佐竹台の写真を撮ろう！」というイベントをしました。デザイン会社「ROCA」さんのサポートを受け、佐竹台在住の大学生が中心となって企画運営をし、小学校PTAや防犯の方々の協力を得て開催しました。

大学生スタッフから説明を受け、カメラを持って佐竹台の町に出発！PTAや防犯の方々に見守られて、佐竹台の素敵なお場所を見つけ、写真を撮りました。



市民ホールに帰った後は、大学生とお弁当を食べ、午後からはお気に入りの1枚を印刷してもらい、みんなの前で、写真の発表をしました。



小さい頃、友達やお兄さんお姉さんと歩いたこの日の事が素敵な思い出となりますように…



開催「佐竹台の写真を撮ろう！」写真展

日時／3月27日(日) 11時～14時 場所／佐竹台市民ホール



企画・運営、当日スタッフをしてくれた、佐竹台在住の大学生・高校生スタッフの皆さんと、サポートしてくれた合同会社「ROCA」の皆さん。
「ROCA」の中島さんは「佐竹台小学校50周年」のMAP作成や「さたけん家」のデザインなどのお手伝いをしていただきました。

大人から子どもたちへ

JOB CAFÉ ジョブプログラム

実際の仕事の話聞き
将来を考えます

子どもたちが学生の間に、たくさんの大人の話聞く機会を作っています。起業家、デザイナー、大学の先生、新聞記者、プランナーなど様々な職種の方の体験を聞き、学校を卒業してからの世界を知ること、将来を考えるきっかけとなります。



ゆめのみとは「ゆっくり芽をだせ、のんびり実になれ」の略。様々なイベントを通して、子どもたちに未来への夢を、大人になることへの希望を与えるプロジェクトです。
(毎週木曜16~18時)



先輩から後輩へ

ゆめのみ プロジェクト

たくさんの経験をつんで
自信を付けます

つながる さたけだい

人とのつながりのある環境は、子どもたちの成長と、それを見守る大人達の「人間として大事なもの」を育むのではないのでしょうか？
そんな関係をつくるためのイベントも行っています。

中・高生から小学生へ

さたけ教室 小学生の部

中・高生が小学生の
先生になります



大学生から中・高生へ

さたけ教室 中・高生の部

大学生が中・高生の
先生になります



さたけ教室 毎週金曜「さたけん家」にて

小学生の部 / 16~18時

中高生の部 / 19~21時

詳しくはHPをご覧ください。

<http://satakedai.jimdo.com/>



後藤吹田市長がさたけ教室に見学に来てくれました。

お兄さんお姉さんに、勉強を教えてもらうことは、年上の人へのあこがれや将来への希望が生まれます。教える側にも、年下への思いやりが育まれます。学力だけでなくコミュニケーション力も育つ教室です。

大人とも夕食でつながります

さたけ教室では18~19時は夕食の時間。希望する中・高・大学生みんなと一緒に夕食を食べます。地域の方の手づくりの食事代は、400円です。



Information

講演会

子どもの気持ち、親の想い —子どもの心を見つめる時間—

日 時：2月20日(土) 14～16時
場 所：佐竹台市民ホール
参加費：無料
持ち物：筆記用具
講 師：斎藤 富由起 先生
千里金蘭大学准教授 博士(人間科学)
臨床心理学、教育心理学、学校カウンセリングが専門
対 象：保護者(高校生以上可)
定 員：50名
申込み：お名前・連絡先・参加人数を明記の上、
下記の連絡先まで。

メール：satakedai.s.p@gmail.com
連絡先 FAX：06-6395-7103
※イベントの当日参加はOKです。お申込みの方を優先といたしますので、ご了承ください。

佐竹台まちづくりトークカフェ

佐竹台スマイルプロジェクトのトヨタ財団の提言検証助成採択に合わせて、有識者の方々ともちづくりやコミュニティについてのフォーラムを開催します。

さたけだいまち歩きツアー

お客様に佐竹台を案内できる「まち歩きガイド」養成講座を考えています。“まずは知ってみよう！”ということで、ニュータウンの研究をされている建築士の太田さんと町を歩きます。

日 時：3月6日(日) 10～12時
※雨天の場合は13日に延期
集 合：佐竹台市民ホール前
対 象：中学生以上の2時間程度歩ける方
定 員：5名
申込み：お名前・連絡先・参加人数を明記の上、
下記の連絡先まで。

日 時：3月27日(日) 14～16時
場 所：佐竹台市民ホール 参加費：無料

同時開催
「さたけだいの写真を撮ろう!」写真展

さたけだいいびと

●町を見守る犬

秦 マロンくん



「ワンワンパトロール」ってご存知ですか?地域が実施している安心安全な町づくりを目指した見守り活動です。その代表の秦さん家の愛犬マロンくん。目印のバンダナをリードなどにつけてお散歩しながらパトロール!保険対象にもなりますよ。

●プロボノサポーター

咲間 縞一さん



音響担当のアイデアマン。夏祭りや市民体育祭などを盛り上げる陰の立役者、バックミュージックの音響を長年担当していただいている咲間さん。PTA 会長や青少年指導員も経験されています。今年度の夏祭りでは、関西大学の留学生による“スリラー”も企画してくれました。

●町を見守る人

木下 すずえさん



地域のパトロールをさせていただいている、防犯協議会佐竹台支部の代表をされている木下さん。毎月第2土曜日の夜8時から、地域の自治会の方とのパトロールをしてくれています。ウォーキングを兼ねて、ぜひ皆さんもご協力ください!ご協力いただける方は佐竹台米穀店さんまで。(06-6871-3314)

●プロボノサポーター

吉田 有希さん



何でもこなすデザイナー。芸術系の大学と印刷会社で培ったスキルを活かして、この冊子をはじめ、行事案内などのデザインをお手伝いいただいています。自分の体を自分で整える自力全体の教室もされていて、東洋医学の講座もされています。

お問合せ (090-6320-8146)
https://www.facebook.com/simple.maintenance/nance/



さたけだいいびと募集



いっしょに
楽しもう!

みなさんの持っている、好きなことや特技を地域で活かしませんか?自分のできることをできる範囲でお手伝いすることで、地域とつながり、町を元気にしていきましょう!子どもも大人も、お父さんもお母さんも、おじいちゃんもおばあちゃんも、シングルもカップルも佐竹台をみんなで盛り上げて楽しみましょう!



たとえばこんな方!



- さたけ教室のボランティア
「小学生の部」で先生役をしてくれる中・高生と大人の見守りさん。
※先生役をしてくれる学生には、少しのお礼も渡します!
- さたけ教室の夕食を作ってくれる方
- イベントの企画・運営を行う学生ボランティア
- プロボノサポーター
経理、保育、デザイン、工事、手芸、料理なんでも!あなたのスキルでお手伝いください。
※プロボノとは社会人が自らの専門知識や技能を生かして参加する社会貢献活動のこと。
- おとなスタッフ
子どもと楽しい時間を過ごしてみませんか?

マチオモイ活動の様子はコチラから!

- ◆佐竹台青少年対策委員会ブログ
<http://blog.goo.ne.jp/satakedai-seitai>
- ◆佐竹台地区青少年対策委員会Facebook
<https://www.facebook.com/satakedaiseitai/>
- ◆佐竹台スマイルプロジェクトHP
<http://satakedai.jimdo.com/>
- ◆佐竹台スマイルプロジェクトFacebook
<https://www.facebook.com/SatakedaiSmileProject/>
- ◆ゆめのみプロジェクトFacebook
<https://www.facebook.com/yumenomiproject/>

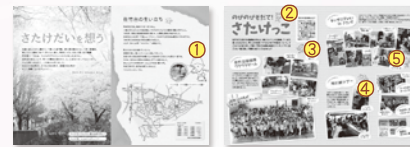


お問合せ・お申込み、情報提供・掲載相談はこちら

satakedai.s.p@gmail.com (サタケダイマチオモイチーム)

クイズの答え

クイズ①
サタケダイ君は全部で10人



クイズ②
菩提池の近く



クイズ③
ゆりのき公園



発行
サタケダイ マチオモイ チーム
佐竹台地区青少年対策委員会

発行責任者
浦濱 祐一
(佐竹台地区青少年対策委員会委員長)

編集
水木 千代美
(佐竹台スマイルプロジェクト)

アートディレクター、デザイン、イラスト
吉田 有希